

平成21年度「専修学校を活用した就業能力向上支援事業」成果報告書

コース名	③女性対象コース		
事業名	子育てしながら美容師を続けたい女性の再就職支援事業		
法人名	学校法人 新潟総合学院		
学校名	国際ビューティ・ファッション専門学校		
代表者	理事長 池田 祥護	担当者 連絡先	就職支援センター室長 次澤 隆 Tel 024-941-6577
1. 事業の目的			
<p>出産、育児のために美容師の仕事から離れた女性が、美容室への再就職を希望する場合、日々、現場で求められる美容技術や顧客のニーズは変化していることから、業界復帰を果たすには、最新の知識・技術習得のための支援が必要となってくる。にもかかわらず、そうした支援を行っている団体・組織は見当たらず、仮に再就職を果たしても、勤務時間外に知識・技術の習得を行わなくてはならず、結果として育児に充てる時間を割かなければならないといった状況になり、身体的・精神的な負担を増大させてしまっている。</p> <p>そのため、育児をしながら美容師を続けたいと考える女性に対して、本校施設・教育カリキュラムを活用して教育支援を行うことで、そのニーズに応じていくとともに、受講期間中は託児施設と連携し、安心して受講できる環境を整備する。また、本校学生の就職支援で構築してきた地域美容室とのネットワークを活用しての企業実習の実施や、育児をしながらの勤務が可能な美容室との連携や美容室情報の提供により、円滑な業界再就職のための支援を実現させることを目的とする。</p> <p>なお、講座開設にあたり、「受講者満足度目標 80%」「受講者の業界就職率目標 70%」と設定し、目標達成に向けた運営を行っていく。</p>			
2. 事業の実施に関する項目			
①カリキュラムの概要（目的・科目数・内容・期間）			
<p>校内実習では、美容師としての基本知識・技術となる「接客・カウンセリング方法」「ストレートパーマ（縮毛矯正）」「シャンプー（サイド・バック）」「ワインディング」「カラー（白髪染め・おしゃれ染め・応用）」「カット・仕上げ（基本：ワンレングス、グラデーション、レイヤー、応用：スタイル）」「総合演習（ヘアカタログから選択）」を実施し、実践的な技術を身に付けていく。</p> <p>また、講座総時間数の半数以上を外部実習（企業実習）の時間に充て、現場体験を通して、現在の美容室に対する理解を深めさせることにより、よりスムーズな業界就職が図れるようなプログラムを構成した。</p>			

- 講座名称：美容師再チャレンジサポート講座
- 開設講座数：1講座
- 総授業時間数：110時間
 (校内実習：48時間、企業実習：60～75時間、就職支援：2時間)
 ※企業実習は、実習受入先の都合を考慮して時間の幅を設定。

●開設期間：平成21年9月26日～平成22年2月6日

●講座内容：

【校内実習】48時間

・オリエンテーション	1時間
・カウンセリング・接客方法	2時間
・ストレートパーマ(縮毛矯正)	3時間
・シャンプー(サイド)	3時間
・シャンプー(バック)	3時間
・ワインディング(デザイン巻き)	3時間
・ワインディング	3時間
・ヘアカラー(基本講義)	3時間
・ヘアカラー(白髪染め・おしゃれ染め・応用)	3時間
・カット・仕上げ(基本:ワンレングス・グラデーション・レイヤー)	6時間
・カット(応用:スタイル)	6時間
・総合演習(ヘアカタログから選択)	12時間

【企業実習】60時間～75時間

- ・開店準備 ・店内清掃／片付け ・接客 ・シャンプー ・カット
- ・ヘアカラー(白髪染め／おしゃれ染め) ・パーマ 等

【就職支援】2時間

- ・就職実務 1時間
 ※就職活動に係る以下の項目について理解・習得を図る。
 業界の就職環境／業界求人の情報収集方法／美容室情報の提供
- ・就職講演会 1時間
 ※地元美容サロングループの代表者を招いての講演を実施する。
 業界の動向／求められる人材／就職活動に向けてのアドバイス

②受講者の募集方法(手法・期間・効果)

受講者募集にあたっては、主に下記の方法を用いて実施。

1. 新聞折込(9月2日に20,000部折込) ⇒応募1名
2. 美容室DM(9月2日に1,000部発送) ⇒応募1名
3. 新聞パブリシティ(9月10日、9月14日) ⇒応募2名
4. 本校ホームページ掲載(8月28日～) ⇒応募0名
5. 他、本校業務に係る美容室訪問時に案内を配付 ⇒応募0名

応募状況は、定員15名に対して4名の応募があり、書類選考の上で4名全員を受講対象者とした。

③受講者の状況

受講者 4 名の内訳は以下の通りである。

【性別】 男性 0 名、女性 4 名（女性を対象とした講座のため）

【年齢別内訳】 30 代:3 名、40 代:1 名

【居住地別内訳】 市内:2 名、市外:2 名

【託児希望内訳】 希望する:2 名(30 代が 2 名)、希望しない:2 名

4 名いずれも美容師資格を有しており結婚・出産・育児により美容業界から離れていたが、今回の講座を契機に業界への再就職を希望しているとのことである。

④受講者の意識調査等

講座終了後にアンケートを実施。受講者満足度は以下の結果となった。

【大変満足】 2 名 (50%)

【満足】 2 名 (50%)

【普通】 0 名 (0%)

【不満足】 0 名 (0%)

【大変不満】 0 名 (0%)

受講者全員が「満足」以上と回答しており、「受講者満足度目標 80%」を達成した。

※1 名は講座実施期間中に諸事情により受講辞退を申し出たが、アンケートは開講時点での受講者 4 名全員に実施。

※満足度の正確を期する為、アンケートは無記名で実施した。

⑤受講後の状況（修了者数・就職率）

●修了者数：3 名

本講座の規定総時間数は 110 時間であり、学校教育法に定める履修証明制度の要件を満たさない為、本校独自に作成した「修了証書」を発行した。

●受講生就職状況（平成 22 年 3 月 5 日現在）

・就職希望者数：3 名

・就職者数： 1 名(正規雇用)

・非就職者数： 2 名

※非就職者 2 名は、家庭の事情により今後就職活動予定。

就職率実績は 33.3%であり、「受講者の業界就職率目標 70%」を下回ってしまっている。

3. 事業の評価に関する項目

①当初目的の達成状況

- 受講定員 15 名に対して、受講者 4 名（定員充足率 26.7%）
- 受講者満足度目標 80%に対して、実績 100%（目標達成率 125.0%）
- 受講者の業界就職率目標 70%に対して、実績 33.3%（目標達成率 47.6%）

受講生募集は、講座案内チラシの新聞折込や美容室向けダイレクトメールの他、新聞パブリシティを活用するなど様々な広報活動を展開したが、講座の周知と広範囲な地域をカバーするに至らず低調に終始してしまった。

しかしながら、受講した 4 名全員が講座対象者と考えていた、育児をしながら美容師としての再就職を希望しており、内 1 名は受講期間中に受講辞退する結果になったものの、受講を修了した 3 名中 1 名（33.3%）が受講期間中に再就職を決めて業界復帰を実現させることができた。残りの 2 名についても、家庭の事情により就職活動はこれからとなるが、講座を受講することで技術に対する不安を払拭し、業界への再就職に対する意欲を高めることができた。

受講生数は少なかったものの、早期就職に結びついたことや業界復帰に向けての布石を見出す傾向がみられたこと、また、受講者満足度も 100%だったことから、講座開講の意義はたいへん高かったと考えられ、今後、こうした講座の継続的な実施は、職業観を確立した人材の育成に資するものとする。

②事業の成果及び改善点

本講座による主な成果は下記の通りである。

- 育児をしながら美容師として再就職を希望する女性の教育カリキュラムの完成

また、改善を要すると考えられる点は以下の通りである。

- 応用技術をより習得できるよう受講時間数(校内実習)の延長
- 受講者の早期再就職を実現させるため就職実務時間数の延長
- 効果性が高い受講生募集方法の再検討

③次年度以降における課題・展開

今回の講座は育児中の女性を対象に美容師としての再就職を支援する目的で実施したが構築した教育プログラムは一定の成果を収めることができたと考えられるため、次年度は、応用技術や就職実務に係る受講時間数を増やすことで、受講生にとってより充実すると考えられるカリキュラムを再構築した上で講座を開設する。併せて、対象を女性に限定せず男性も含めた講座の検討を行っていく。

④成果の普及

●成果報告会の実施

- ・日時：2月23日 午後5時～午後6時30分
- ・場所：本校
- ・参加者数：8名（※実施委員会メンバー以外の本校教員を含む）